

和歌山の生活

ISHARA PATHUM

教育学部 日本語・日本語文化研修留学生 スリランカ

私は去年の九月の24日来日し、和歌山へ来ました。和歌山に来てもう8か月ぐらい経ちました。スリランカにいる間、日本の和歌山について聞いたことはありませんでした。関西空港から和歌山にバスで来て、大学の係員と車に乗って来ると、夜になっていました。しかし、周りを見るときれいで、静かでした。遠くからきれいに見える山の上に位置している大きいビルは自分が住む所だと大学の係員に聞いた時、とてもうれしかったです。

「和歌山はどうでしょうか。」「和歌山の人々はどうでしょうか」と心の中にあった問題は徐々に解決して来ました。大学方々のおかげで市役所へ行ったり、銀行で通帳を作ったりすることができました。そのとき、日本人の方々がとても優しく助けてくれました。聞いた通り、マナーが素晴らしいです。日本に来て、次の日も日本についていい印象が残りました。二日間も経ってないのに自転車ももらいました。同じプログラムで来ていた七人も女性でしたがいい友達になりました。そして、シェアハウスと一緒に住んでいる日本人の二人の友達もとても優しくしてくれました。自分が理解できない勉強のことも、家のことも、日本社会のことも色々教えてもらいました。食堂へ行った時、アレルギーで食べられない物があって、食堂の方々は、「少々お待ちください」と言って、他の食べ物を作ってくれました。分からない場所があって、聞いた時「じゃ、一緒に行きましょうか」と言って、案内してくれました。大学の先生方も IER センターの方々も色々お世話になりました。スリランカから一緒に来た5人の友達が日本の五つの大学に留学していますがその所ではない特別な組織が和歌山にあります。WIN コンコードというその NPO の組織の中谷さんはじめ、WIN のメンバーのお母さんたち、お父さんたちとボランティア先生方が留学生の我々に色々お世話になっています。例えば、彼らの家のパーティーがあるとき誘ってくれました。病気になった時家族の人の代わりに WIN の田村お母さんに色々手伝ってもらいました。このような優しい方々がいる和歌山に来てよかったと思ったこと、数えきれません。

日本に来る前に和歌山について、一つのことだけ知っていました。和歌山のみかんは日本一ということです。しかし、和歌山に来てから和歌山について色々聞きました。みかんだけではなく梅干しやラーメンなどにも和歌山が盛んなことなどです。そして、歴史的にも和歌山が日本の大切なところだとわかりました。高野山、熊野古道などの世界遺産があります。さらに、加太、白浜、白崎海岸などの美しい景色がある観光地もあります。淡島神社などの有名な神社がたくさんあり、和歌祭や那智の火祭りや紀州踊り(ぶんだら おどり)などの伝統的な祭が見られます。そして、春になると桜の花で美しくなる和歌山城ももちろん、わかやまの人気なところでは、この八か月の間、和歌山の色々なところへ行ったり訪問したりしました。祭に参加しました。とても楽しかったです。

和歌山は日本の古典文学にも記載されています。歴史的にも大事なところでは、美しい景色があるところもたくさんあります。しかし、日本の他の地方に住んでいる日本人でも

そのことを知りません。そこで、そのようなところを日本はもちろん、世界にも紹介したらどうでしょうか。この一年の留学生活が終わって、本国の大学を卒業してまた日本に戻るなら和歌山に来ようと思っています。

